

四街道市青少年育成センターだより

令和5年1月12日 第269号

一期一会

四街道市青少年育成センター発行

四街道市鹿渡2001-11

電話 043-421-7867

FAX 043-421-7871

E-mail yseishonen@city.yotsukaido.chiba.jp

『一人一人の心に寄り添い、人の心の痛みを感じとれる存在になりたい』

学校教育相談室 「ルームよつば」
長期欠席児童生徒指導員 松井 秀明

『一期一会』とは、一生に一度の出会いを意味します。私もこの言葉が大好きです。

私は一昨年度、37年間の教員生活を締め括りました。この間、たくさん子ども達や先生方との出会いと別れがありました。私は自分で言うのもちょっと恥ずかしいですが、子どもの頃より自尊心や自己肯定感が低い人間でした。そんな私を救ってくれたのは、先輩の先生方です。私の表面的な言動を見るだけでなく、私の心の奥底にある気持ちを理解し、常に励まし、将来に向けての示唆を与えてくれました。何十年経ってもこの言葉は、私の心の根本であり、支えになっています。また、これまでに会った子ども達からもたくさんの勇気や力をもらいました。子ども達が成人し、社会人として活躍し、幸せな人生を送っているという便りを聞くにつけ、自分の事のように嬉しくなります。私達教師にとって子ども達は、何十人、何百人中の一人かもしれませんが、子ども達にとっては、教師は一人だけなのです。だからこそ私達は一人一人の子ども達の心に寄り添い、内面における真実の姿を理解しようと努め、支援していくことが大切であると考えます。

私は現在、四街道市の学校教育相談室「ルームよつば」に勤務しています。目まぐるしく変化する社会情勢やインターネットやスマホの普及による様々な情報が社会に氾濫する中、個々人の価値観の多様化も進んでいます。学校現場においてもこれまでのような全体一斉での指導だけでは効果的な支援・指導はできません。「よつば」においても通室してくる子ども達一人一人の心の悩みも千差万別であり、支援の方法も違います。

若い頃の私は、これまでの自分の生活経験を元にして、ただがむしゃらに子ども達を引っ張ってこうしてしていました。そんな時、先輩の先生は「子ども達は一人一人違うのが当たり前、時には良き俳優になることも必要だ」と優しく声をかけてくれました。私は、その言葉を何度も噛み締めました。自分のこれまで生きてきた人生における体験は、世の中のほんの一部でしかない。子ども達の気持ちを理解するには、同じ思いを想像できる力を養うことが大切。一人一人様々に違う子ども達の心の悩みを共有できる『心の引き出し』をできるだけ多く持つこと。人として様々な状況に対応できる心の幅や多様性を養い、人間としての成長を図ることが大切だと理解しました。

今、「よつば」には、自宅に引きこもりになりがちだったが一大決心をして通室している子ども達があります。人間関係のトラブルにより心に傷を負い、学校には登校できない子ども達があります。話を聞き心の悩みを共有することにより、今一歩で登校できそうな子ども達もいます。子ども達の心の悩みは、一人一人違います。私達指導員は、一人一人の心の声に耳を傾け寄り添うことにより、少しでも心に抱えている悩みや痛みを和らげ、「よつば」に来て良かった、楽しかったと笑顔になれるように努めています。一人一人ペースは違いますが、「よつば」を卒業し、現在学校でがんばっているという子ども達の話聞くことが我々の大きな喜びです。そのためにも家庭はもちろんですが、学校や担任の先生方の協力が必要不可欠です。今後も家庭・学校・「よつば」の「協力・連携」をさらに深め、よりきめ細かい支援を行っていきたいと考えています。

最後になりますが、新年を迎え、今後もさらに子ども達一人一人が笑顔で、自信を持って、生き生きと過ごすことのできる居場所づくりを目指し、努力していききたいと思います。

当センターでは子どもと保護者の悩み相談を受け付けています

四街道市青少年育成センター (月)～(金) 9:00～17:00

相談専用電話 043-423-0066 フリーダイヤル 0120-423-006

青少年育成センターへは市役所第二庁舎からも裏側通用口を利用して入ることもできます

◎ 「一期一会」は、市ホームページにも掲載してあります。青少年育成センターのページからご覧ください。

昨年、日本漢字能力検定協会は、令和4年を表す漢字として「戦」を選びました。「戦」を選んだ応募者の理由として、ロシアによるウクライナへの軍事侵攻や円安などによる物価高騰に「戦う」生活を実感したことがあげられています。

一方、年末に日本を熱狂させたサッカーワールドカップで日本代表が、ドイツ、スペインを撃破した「戦い」や冬の北京オリンピックでの活躍などスポーツの熱戦なども挙げています。


2023年は「卯年」です。うさぎ年は、去年までで様々なことの区切りが付き、次へと向かっていく、そこに成長や増殖といった明るい世界が広がっていくともいわれます。

青少年育成センターでは、今年も街頭補導、地区補導、各学校や関係団体等との連携、そして様々な相談活動をとおして、四街道市の子どもたちの笑顔が輝くよう頑張りたいと思います。皆様のご支援を宜しく申し上げます。

**新年 あけまして
おめでとーございます**

今年も四街道市の青少年の
健全育成のために
市民の皆様のご協力を
お願い致します。

二〇二三年
青少年育成センター職員一同



ワールドカップの名言

オレが決めるっていう気持ちで入りましたし、オレしかないと思っていたので、そういう強い気持ちで入りました。 堂安 律

とにかく、一生懸命最後まで戦った後輩たちと、勇気をもってPKを蹴った選手たちをたたえてほしいと思います。プラボー!! 長友 佑都

負けたら終わりではなく、勝ったら次があると考えている。 権田 修一

次へ、次へ！これからずっと長く成長していくこと。みんなが新しい景色、最高の景色を目指していけば必ず歴史が変わる。 森保 一 監督

自分の力ではどうにもできない時、僕は“人の力”に頼ることをこの4年間でやってきた。今こうしてこの場でやっているのは自分だけの力ではない。 浅野 琢磨



○12月の相談活動（39件）

電話	15	来所	15	訪問	9
----	----	----	----	----	---

○12月の不審者情報

不審者情報はありませんでした。

○2月の街頭補導予定（14回）

3日(金) A	7日(火) C	9日(木) B	10日(金) E	13日(月) D	14日(火) B	16日(木) C
17日(金) D	20日(月) E	21日(火) D	22日(水) B	24日(金) D	27日(月) C	28日(火) E

A 7:30-8:30 B 10:00-11:00 C 14:30 - 15:30 D 16:30-17:30 E 17:30-18:30

皆様のご協力により、12月の不審者情報はありませんでした。しかし、市内を見るとタバコの吸い殻などゴミが少しずつ多く見られるようになってきたことが気になります。1年で一番寒い時期になりますが、引き続き見守り等のご協力をお願いします。